

【議事録】平成29年度 第2回長井市新庁舎整備市民検討委員会

日時 平成29年10月30日（月） 10:00～11:50

場所 市役所3階 第1委員会室

出席者 26名

■概要

長井市新庁舎建設整備基本計画の作成状況や新庁舎に必要な機能などについて説明を行い、委員の方々から意見を頂いた。

内 容

1. 開会（進行：事務局）

2. 委嘱状交付（交付：市長）

前回欠席の4名の方へ委嘱状の交付

3. あいさつ

（市長）本日は月末のご多忙の中、ご出席いただきありがとうございます。新庁舎整備は長井市にとって60年70年に一度の大事業ですので、どうぞよろしくお願ひいたします。東京オリンピック・パラリンピックも開幕1000日前などいろいろと報道されていますが、長井市にとってもあまり経験したことのないものとなります。公共施設整備も計画期間残り9年間で行っていかねばならず、一つの柱が庁舎になります。時間のない中での整備で、前回は建設候補地、街路整備などについてご意見を頂きました。今回は基本計画の内容や機能についてご意見を頂きたいと考えています。竣工がオリンピック・パラリンピックの年になりますので、ぜひ間に合わせて、長井市の顔として市民の方や観光の方を案内できるようにしたい。現在タスクらいしか利用できませんので、皆さんのお力添えをいただきながら公共施設をしっかりと整備していきたいと思ひます。

（委員長）第1回は建設候補地が中心の議題でありましたが、長井市にとって庁舎建設は、これからの市づくりのきっかけともなるとも重要なことだと思ひます。そして、今回は駅と庁舎が一体という考えもあり、今後の長井市の中心になる所になると思ひます。

4. 協議

（1）第1回検討委員会の確認

（委員長）この場は何か決定していくというものではありませんので、気になることや心に引っかかっていることなどあればご意見ください。

(事務局説明)・・・別添資料に沿って第1回検討委員会の確認。

(委員長) 前回のことについて追加や、ご意見などございましたらお願いいたします。

(2) 長井市新庁舎建設整備基本計画(案)について

(事務局説明)・・・別添資料に沿って序章から第2章までについて説明。

(委員長) 序章から第2章までについて質問などございますか。

(委員) 総合支庁の名称、表記のしかたについて統一をお願いします。また、防災の観点から洪水ハザードマップを基準に考えられているとのことでしたが、その他の公共施設はどのように考えていますか。

(事務局) 名称については、現在、県と調整中ですので、決まり次第統一します。

(委員長) ハザードマップについてはどうですか？

(事務局) 基本計画(案) P13に掲載のハザードマップが最新であり、現庁舎は1.5mの浸水想定区域になっています。

(市長) ハザードマップや長井盆地の活断層などについて懸念しています。防災の拠点となる庁舎を建設する場合、ハザードマップ上の浸水想定区域内や活断層上に建設すべきではない。現在ハザードマップ上の浸水想定区域内にある公共施設については、一瞬で1.5mなど浸水するわけではないので、市民の方々や長井小学校の子供たちを安全に避難させることに力を入れていくということですので、ご理解をお願いいたします。

(委員) 前回、市長の挨拶の中であった市町村役場機能緊急保全事業の財政支援の内容、また他の市町村がどの程度活用する予定か教えていただきたい。4年限りの事業ですが、本当に4年で希望する市町村の財源が収まるのか疑問に感じている。

(事務局) 市町村役場機能緊急保全事業は、平成29～32年度の4年間の財政措置です。庁舎の整備に関しては、本来は基金等での対応が基本でしたが、熊本地震などを契機に財政措置ができました。起債対象は事業費の9割で、残りは基金等で対応します。事業費の2割程度、国の財政支援を受けられます。現在置賜では、米沢市、川西町、白鷹町、長井市の4市町が建て替えを考えています。防災関係ですと、緊急防災・減災事業債があり、災害対策用の会議室などが対象になるかと考えています。

(市長) 通常は全額自前で庁舎は建てなければいけません。昨今の自然災害などで、防災拠点としての庁舎が機能しない事態があり、4年限りのこの財政措置が出来ました。4年間限りでできる市町村でなければ認められない。事業費の2割程度の交付税措置が受けられません。緊急防災・減災事業は、7割が交付税で措置されます。県内では10市町が建て替えを予定していますが、全国的な状況は現時点で明らかになっていません。

(委員) 用地費は対象になるのか

(事務局) 対象外です。

(委員) 中心市街地の区域は、商業を中心にしたものだと思うのだが、住民の人口などを考慮すると線路の西側、中道や清水町、幸町などの地域も含んだもっと広い範囲にできないのか。

(市長) 駅西も含めた中心市街地としたかったのですが、国からあまり広範なものは認められないと言われました。そこで、医療機関や金融機関等も含めた都市機能、市民の利便性などの観点から現在の中心市街地活性化区域、130ヘクタールの範囲を国から認めてもらっています。ですので、決して商業中心ということではありません。130ヘクタールに都市機能をまとめるようにということなので、庁舎を中心市街地外に建設すると中心市街地活性化基本計画から外され、国からの補助が受けられなくなってしまいます。中心市街地活性化基本計画があることで民間も補助を受けやすく、この度、俺たちの株式会社楽街も補助を受け商業施設を建設することになりました。国の補助を今後も受けるためこの区域内に庁舎を建てなければいけません。

(委員) 西側に広がっている住宅地を、長井市独自に準市街地にすることなどはできないのか。

(市長) 中心市街地活性化区域外でも、様々な地域が設定されていてそれぞれ補助事業があります。区域外だから見捨てられたということではないので心配しないでいただきたい。

(委員) 庁舎ができることにより周辺への影響、活性化されるということではどのような影響があるかなど基本計画に記載したほうが今後進めやすくなるのではないかと。

(委員) 事務局で検討をお願いします。

(委員) 基本計画(案) P2の市民・職員アンケート、市民ワークショップ、パブリックコメントなどを実施したとあるのですが、いつ行ったのですか？

(事務局) 今回の基本計画(案)は来年3月の策定段階での内容ですので、市民・職員アンケートは実施済みで、ワークショップとパブリックコメントは今後実施します。

(委員長) 来年3月策定の内容ですのでこのような書き方になります。

(委員) これからは税収も下がり、新庁舎を整備するに当たり、職員1人当たりの効率化など提示していかないと市民の同意が得られないと思う。商工会議所も職員の給与や報酬をカットしろなどと言われて苦勞している。新庁舎により、職員の効率が15%上がるなど具体的な数字が必要かと思う。新庁舎がここに建つことにより経済効果が上がるなど。

(市長) 先程もご意見ありましたが、庁舎が建つことによりこのような効果があるなど示す必要があります。現在分散している庁舎をまとめ、耐震性、利便性を高める。防災の拠点を整備する。庁舎なので経済寄与は難しいですが、今整備をせずに後世につけを回すということとはしない。

(委員長) 今後の整備について率直な意見が必要となってきます。

(事務局) 基本計画(案) P15から基本方針・必要機能について説明。

(委員長) 基本方針・必要機能についてご意見ございますか。

(委員) 庁舎の相対的なまとめと考えられますが、行政機能のコアの部分と市民が使う部分に大別されると思いますので、第3章に進んでいくにあたり、行政が使う、市民が使うと今後分けていかなければいけないと思う。市民が使いやすい具体的な内容など明記する必要があるのではないのでしょうか。

(委員長) 事務局にて検討をお願いします。

(委員) 市民と行政、駅舎と一体となるということで、庁舎利用の方だけでなく観光の方も考えていかなければいけない。建ててから考えるのではなく、市民ニーズや内容を明確に入れておいたほうが後で進めていくのに良いと思う。

(委員) 基本方針の順番は2が筆頭、1は3番目くらいなのではないか。

(市長) ご意見もごもっともだと思います。今後検討させていただきます。本来だと今後進めていく公共施設建設の全体像をお示しするべきなのだと思います。グンゼ、協同薬品の土地に複合施設整備の計画もあり、庁舎と一体に整備していくことが重要となります。庁舎の補助は必要最低限であり、市民の方の交流は補助の対象外です。庁舎は個人情報がたくさんあり、市民の方の利用できる場所としっかり区切らなければいけない。複合施設のほうで市民の交流の場の利用を考えていきます。

(委員) 公民館のコミュニティセンター化を今進めており、これからIT化が重要となってくるが、情報化対応について、防災の面でも各地区、消防警察の連携、使いやすさも大切だと思う。

(委員) 平山にある消防本部との機能分担など、どのようになりますか。

(市長) 東日本大震災の時、消防から市役所に職員が来てもらったが、消防団・自主防災組織からの情報が平山の本部に入るので連携を密に取れなかった。本来は一体であるべき情報が必要だが距離がある分時間がかかりなかなかできなかった。今後はICT等駆使しながら機能を高めていきたい。

(委員長) その他全体についてご意見ありますか

(委員) 基本計画(案) P24のランニングコストについて、冷暖房効率など重要かと思う。平野は山を持っており森林が熟成しているので木造などで考えられないか。

(事務局) 構造部材は検討中ですが、基本的には鉄筋コンクリート構造か鉄骨造を想定しています。内装など使えるものは木質化していきたいと考えています。

(委員) 地区長会として、機能を付け足してほしい。集金コーナーとしてお金を数える機械を設置してほしい。

(委員) 基本計画(案) P29の議場のあり方などこちらから提案していけるということか。

(事務局) こちらでの案を議会の特別委員会で検討してもらっていく予定。

(委員) 長井らしさはどこにあるのか。

(委員長) 他の庁舎の写真が参考で載っていますが、もう少し長井らしさがほしいところがありますかどうか。

(事務局) 今後の検討の中で考えていきたいと思います。駅周辺、複合施設との隣接というところで長井の顔として整備していくことも考えていきたい。

(委員長) 周辺活性化や複合施設、駅舎との一体整備で長井らしさが出てくるかと思いますが期待値かと思う。

(委員) 駅と一体ということで今後の駅の方向性などはあるのか。

(市長) 山形鉄道からは今のところ反対意見はありません。今の直売所やギャラリーをして

くださっている方とお話しをしなければいけないと思っている。今本社と駅が一体でない
ので業務効率上良くない。今後駅と本社、庁舎が一体になり良くなると思う。

(委員) 今の古い駅をどこかに移設など考えているか。

(市長) まだそこまで考えていない。駅舎はシロアリの被害があるので残すとすれば億単位
というお金がかかると思われる。複合施設建設予定地のグンゼ、協同薬品にも古い建物がた
くさんあり、なかなか全部残すのは難しい。

(3) その他

5. その他

第3回検討委員会 日時：平成29年12月13日(水) 午前10時～12時

場所：交流センターふらり1階 視聴覚室

6. 閉会(市長)

次回の検討委員会はより具体的なイメージが明確になってくるかと思しますので、それ
ぞれの立場から忌憚のないご意見、ご助言をいただければと思います。時間はあまりないで
すが、これから50年100年使える良い庁舎が作れるようによろしくお願いいたします。